

八潮市立大瀬小学校

命の授業体験



第6学年

特色

- 命の誕生に立ち会っている助産師の先生から「命のお話」を聞くことで、自分や他者の命の大切さ、尊さについて考える機会になっている。
- 話を聞くだけでなく、実際に妊婦さんのお腹に触れたり、乳児を抱っこしたりする活動を通して、命について実感を伴う理解を深めている。
- 保護者と児童による合同参加型授業により、家庭における正しい「性教育」実施のきっかけになっている。（保護者向け講演会同時開催）

児童の感想

- 「胎動」というお腹の中の赤ちゃんの動きを手の平で感じて、少し怖かったけど「本当にお腹の中で生きているんだ。」と実感し感動した。
- 抱っこさせてもらった赤ちゃんが本当にかわいくてかわいくて、自分も将来親になれるのか心配…いや、絶対になりたいと思った。

成果

- 命はあたりまえのように存在するものではなく、大切に尊いものであるということ。自分の命が誕生する時、どれだけ多くの人が待ちわびていたかを知ること、自分と他者を大切にしようとする気持ちが培われている。
- いじめ問題を未然に防ぐ一助になっている。また、一つ一つの活動に一生懸命に取り組む姿が見られるようになった。